

SBS学苑 受講生募集

静岡校 054(282)1191

◆〈1日講座〉ハーバリウム 村田倫代氏 (ART LOVING FLOWER 代表)。
液漏れの心配がない固まるハーバリウムで、小物入れを作ります。アクリルケースの中にプリザーブドフラワーなどを入れて、アレンジを楽しみましょう。2月6日(日)午前10時～正午。受講料1650円、教材費2530円、管理運営費110円。※大きさは直径約8センチ×高さ約10センチ。



パルシェ校 054(253)1221

◆〈1日講座〉オウムガイを編もう ami komi425氏 (ワンダーあみぐるみ作家)。
かぎ針で編んだモチーフと棒針で編んだ本体に、特徴的な触手を取り付けリアルに再現。チャームとしてお使いください。2月6日(日)午前10時～正午。受講料2200円、教材費935円、管理運営費110円。※かぎ針編みの基本ができる方対象。



藤枝校 054(644)5103

◆〈1日講座〉アルコールインクアート 岡本通氏 (アルコールインクアート作家、Viorallyly 主宰)。
専用の紙にインクを垂らし、その上からエタノールを重ねて、ドライヤーの風で模様を描きます。オリジナルの作品を作ってみましょう。2月12日(土)午前10時半～正午。受講料1650円、教材費3300円、管理運営費110円。
※1日講座につきSBS学苑入会金は不要です。要予約。

箱庭の魅力や作り方を紹介する同センター社員ら
＝牧之原市内

牧之原誘客へ箱庭制作

オンライン シンガポールと結ぶ

観光まちづくり事業「リ組む」の活動を通して地域振興に取組む「活性化センター」(牧之原市)は、このほど、コロナ収束後の海外からの誘客を目的とした箱庭制作体験会をオンラインで開いた。ビデオ会議システムで同市とシンガポールの会場をつなぎ、現地の一般市民ら約20人が参加した。

年賀状版画 30人入選
清水区 コンクール作品展示
干支の寅 ユニークに描く年賀状版画的な出来を競ったコンクール応募作品
＝静岡市清水区由比の東海道由比宿交流館

【中高生の部】市版画協会会長賞 杉山泉奈(富士宮三中)▽優秀賞 伴野智星(由比中)土屋春樹(静岡農高)▽入選 大石悠月(静岡南中) 大石美里(静岡農高) 村井結奈(同)【一般の部】入選 瀧澤行(静岡市清水区)

地元出身の漫画家 桑田さん原画紹介
静岡県を舞台にした「パレオボール漫画」で知られる牧之原市出身の漫画家桑田さん原画の原画が並ぶ会場

「複業人材」に
求めるスキルは?

焼津市がセミナー

専門のスキルを生かして複数の仕事や拠点で働く「複業人材」と経営課題を抱える地元企業をつなげるマッチング支援事業に関するオンラインセミナー(焼津市主催)がこのほど、実施された。パネリストとして参加した企業経営者や行政担当者、複業人材に求めるスキルや市内で整備中のワーケーション施設について説明した。

焼津市役所に集まったパネリストは、キャンプ場・商業施設運営ワイレツジ・ンク(下田市)の橋村和徳社長、建設会社橋本組(焼津市)の橋本真典社長、IT企業サンロフト(同市)の鈴木あゆみ広報・マーケティング部長、同市の大本裕一経済部長ら。

複業人材に求めるスキルについて、橋本社長はホームページの迅速な更新を社内課題に挙げ「コンテンツを掘り起こす能力」と提示した。鈴木部長は「多岐にわたるスキルを必要とする」と述べ、対応力を挙げた。

橋村社長は、自社で手掛けている焼津内海の漁業倉庫をリノベーションして整備するワーケーション施設について紹介し、活用を呼び掛けた。大本部長はこの施設を複業人材の拠点にしたいと構想を示した。

経営者ら「顧客ニーズへの対応力 大切」

セミナーには複業に興味を持つ約80人が参加した。(焼津支局・福田雄一)

企業経営者らが参加したオンラインセミナー＝焼津市役所

防災機材を
焼津市に寄贈

県LPガス協会

県LPガス協会は24日、LPガス仕様の防災機材を焼津市に寄贈した。「LPガス地域防災応援プロジェクト」の一環で、本年度は同市を含む10市町に寄贈する予定。

寄贈したのは低圧ガス機器と炊き出しセット。市役所での寄贈式には、森峯雄会長ら幹事らが参加し、中野弘道市長に機材を説明した。森会長は「大規模災害発生時に住民が避難する際に、防災機材の活用が重要」と述べ、焼津市に寄贈した。中野市長は機材について「避難所において、非常時のために活用したい」と述べた。

担架に載せたけが人役の隊員を
引き上げる隊員たち＝焼津市内車両転落を想定
大崩海岸で訓練

志太消防本部は24日、焼津市の大崩海岸で車両の転落事故を想定した救助訓練を行った。県道から約40メートルの海岸にバイクの運転手が転落したと想定で実施し、ロープを頼りにけがを下った隊員が、けが人役の隊員を担架に載せて、イヤでつり上げて回収した。

大崩海岸はけが人が立ち、県道静岡焼津線が通る。同本部によると、年に数件の転落事故が発生しているという。

「社員の手ほどきを受けながら、思い思いの作品を仕上げた。イベント内では静岡東後の来訪を呼び掛けた。」

「【中高生の部】市版画協会会長賞 杉山泉奈(富士宮三中)▽優秀賞 伴野智星(由比中)土屋春樹(静岡農高)▽入選 大石悠月(静岡南中) 大石美里(静岡農高) 村井結奈(同)【一般の部】入選 瀧澤行(静岡市清水区)」